



田所 良夫 議員(新風)  
出流原PA周辺  
総合物流開発整備  
「100ha開発」について



**Q** 本市への企業進出についての物件問合せ状況を伺いたい。また、本市での構想を掲げた7年前における物件問合せ状況はどの程度だったか伺いたい。

**A** 加藤副市長

本市への進出を希望する企業からは、これまでの5年間の合計で、問合せ件数は202件、立地希望面積は約334ヘクタールでした。特に令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響による経済活動が停滞する中において、問合せ件数は48件、立地希望面積は約125ヘクタールと、例年以上に大規模な区画の立地を希望する企業からの問合せを数多く受けています。

7年前の平成27年度の問合せ件数は記録を取り始めてから最高の66件で、立地希望面積は約124ヘクタールでした。



横井 帝之 議員(新風)  
ふるさと納税について

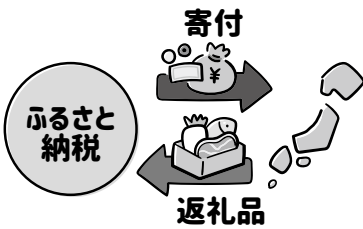


**Q** ふるさと納税の寄附金の活用事業と効果について伺いたい。

**A** 総合政策部長

令和3年度当初予算において、寄附金を活用することとした事業は、森林環境学習事業、子宝祝金支給事業、国民体育大会開催準備事業、唐沢山城跡保存整備事業、さのまるプロモート事業、若者移住・定住促進事業、橋りょう災害復旧支援事業、新型コロナウイルス感染症対策事業など22事業です。寄附金を活用する効果については、人口減少や少子高齢化など、自治体の財政運営が極めて困難な社会情勢において、自主財源を確保し、市民サービスの維持・向上を図るための有効な手段であると考えています。

**その他の質問**  
☆小中学校屋内運動場整備について  
☆経済対策について  
☆公立中学校・義務教育学校から高等学校への進学状況について



粕原 政夫 議員(政友みらい)  
空き家対策について



**Q** 空き家に草や木が生えて、地域に大迷惑になっているところがある。どのように対応しているか伺いたい。

**A** 都市建設部長

空き家やその敷地については、所有者が適切に管理することが原則になりますが、所有者が管理を怠り、草木の繁茂などにより周辺に影響を及ぼしている空き家が増えています。そのため、空き家対策室に寄せられる苦情、相談の多くがそのような近隣の空き家の草木の繁茂に関する内容となっております。市としては、そのような苦情や相談があった場合は、現地の状況を確認するとともに、不動産登記簿などから所有者を調べ、その所有者に対し、現状の写真を添えて、適切な管理を行うよう通知を行っているところです。

**その他の質問**  
☆まちなか婚活支援について  
☆すぐやる課について  
☆クリケット事業について

